

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年1月31日

上場会社名 株式会社エーアイ 上場取引所 東
 コード番号 4388 URL <https://www.ai-j.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣飯 伸一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理グループ統括 (氏名) 前田 忠臣 TEL 03 (6801) 8402
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の業績 (2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	459	△17.1	△6	—	△6	—	△4	—
2022年3月期第3四半期	553	—	88	—	84	—	64	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	△0.97	—
2022年3月期第3四半期	12.76	—

(注) 1. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2022年3月期第1四半期の期首から適用しており、2022年3月期第3四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	1,241	1,169	94.2
2022年3月期	1,354	1,279	94.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 1,169百万円 2022年3月期 1,279百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	3.50	3.50
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	650	△14.1	10	△91.1	10	△90.9	8	△90.4	1.60

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	5,168,000株	2022年3月期	5,168,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	220,069株	2022年3月期	120,069株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	5,003,870株	2022年3月期3Q	5,047,955株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、各種感染症対策や新しい生活様式の定着及び行動制限の緩和により、経済活動は緩やかに持ち直しの動きが見られました。一方で長期化するウクライナ情勢や急激な為替変動による影響、諸物価全般の上昇、半導体の不足、金融資本市場の変動等、依然として先行き不透明な状態が続いております。

当社を取り巻く環境においては、半導体不足が徐々に解消傾向となり防災案件の売上が回復しつつありますが、パッケージ製品の需要増加も落ち着きが見られ、コンシューマー向け製品においても大型の新規キャラクター案件のあった前年同期と比較して売上が減少いたしました。費用面についても社内での適正化を図り、第2四半期と比較して赤字額は減少しつつあり、通期においては黒字転換を見込むものの、当第3四半期において赤字解消に至っておりません。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は459,159千円（前年同期比17.1%減）、営業損失は6,872千円（前年同期は営業利益88,984千円）、経常損失は6,163千円（前年同期は経常利益84,976千円）、四半期純損失は4,848千円（前年同期は四半期純利益64,409千円）となりました。

なお当社は音声合成事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていませんが、特性に応じた3つの区分別の売上高につきましては、法人向け製品194,364千円（前年同期比19.3%減）、法人向けサービス141,815千円（前年同期比8.1%減）、コンシューマー向け製品122,979千円（前年同期比22.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末と比較して113,422千円減少し、1,241,509千円となりました。これは主に、現金及び預金が90,828千円減少したことによるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末と比較して3,660千円減少し、71,666千円となりました。これは主に、契約負債が25,363千円増加したものの、前受収益が14,291千円、その他に含まれる未払金が14,240千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末と比較して109,763千円減少し、1,169,842千円となりました。これは主に、自己株式が87,247千円増加したことと、利益剰余金が22,515千円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は94.2%（前事業年度末は94.4%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の業績予想については、2022年10月18日公表の「2023年3月期 第2四半期（累計）および通期の業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,179,476	1,088,648
受取手形、売掛金及び契約資産	92,966	76,098
商品及び製品	5,361	5,986
仕掛品	1,530	4,348
原材料及び貯蔵品	2,862	2,407
未収還付法人税等	8,704	11,203
その他	22,502	14,838
流動資産合計	1,313,404	1,203,532
固定資産		
有形固定資産	18,184	13,936
無形固定資産		
ソフトウェア	3,928	8,845
ソフトウェア仮勘定	3,651	—
無形固定資産合計	7,579	8,845
投資その他の資産	15,763	15,195
固定資産合計	41,527	37,976
資産合計	1,354,931	1,241,509
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,555	7,035
リース債務	689	710
未払法人税等	3,911	334
契約負債	4,294	29,657
前受収益	14,291	—
その他	41,944	32,354
流動負債合計	72,686	70,092
固定負債		
リース債務	2,109	1,574
長期前受収益	530	—
固定負債合計	2,639	1,574
負債合計	75,326	71,666
純資産の部		
株主資本		
資本金	151,481	151,481
資本剰余金	206,135	206,135
利益剰余金	1,121,808	1,099,293
自己株式	△199,820	△287,067
株主資本合計	1,279,605	1,169,842
純資産合計	1,279,605	1,169,842
負債純資産合計	1,354,931	1,241,509

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	553,705	459,159
売上原価	99,179	116,962
売上総利益	454,525	342,196
販売費及び一般管理費	365,541	349,068
営業利益又は営業損失(△)	88,984	△6,872
営業外収益		
受取利息及び配当金	5	5
為替差益	4	590
講演料収入	80	87
補助金収入	—	100
還付加算金	—	76
未払配当金除斥益	—	42
その他	—	0
営業外収益合計	90	902
営業外費用		
支払利息	97	77
自己株式取得費用	—	115
支払手数料	4,000	—
営業外費用合計	4,097	193
経常利益又は経常損失(△)	84,976	△6,163
特別損失		
固定資産除却損	616	—
特別損失合計	616	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	84,360	△6,163
法人税、住民税及び事業税	17,147	297
法人税等調整額	2,803	△1,613
法人税等合計	19,951	△1,315
四半期純利益又は四半期純損失(△)	64,409	△4,848

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は音声合成事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。